

子ども達の元気で明るい笑顔と共に新しい一年がスタートしました。一月は睦月とも言われます。睦月の「睦(むつ)ぶ」とは「仲が良い、親しい」という意味があり、お正月に家族や親戚が集まって仲むつまじく過ごすことから、睦月(「睦び月(むつびづき)」)と呼ばれるようになったと言われています。年末年始に子ども達もご家族と楽しい時間を過ごせたことでしょう。

今年も子ども達が楽しい保育園生活を送れるよう努めてまいります。どうぞよろし くお願い致します。





衣服や靴のサイズがお子様にあっていますか?

サイズが大きいと、活動や遊びの際に引っかかったり脱げてしまったり、反対に小さいと圧迫されて痛がることがあります。お子様の体に合った衣服や靴にしましょう。



1月20日(月) 27日(月) 2月10日(月) 17日(月)



巡回指導・相談事業のお知らせ

1月21日(火) 今年度最後の巡回指導があります。当日、臨床発達心理士の方にご相談出来ます。お子様の事でご相談希望の方はお申し出ください。



Web 上にお子様の写真のアップを希望されない方 は職員室までお申し出ください。

## 子どものすこやかサポート

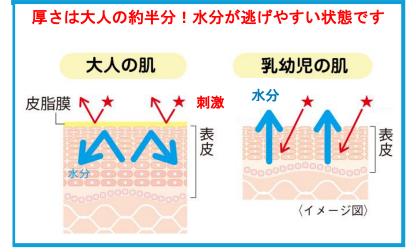
冬になり、肌の乾燥も目立ってきました。子どもの肌はとてもデリケート。大人と比べて皮 脂も水分もずっと少なく、夏でも大人の秋の肌くらい乾燥しています。

## まずは、「肌を清潔にすること」

入浴時はボディソープや固形石けんは必ず 泡立てましょう。泡立てた石けんを体につけ たら、なでるように手で洗います。泡立てず に直接塗ると、石けんのつけすぎになり、肌 を刺激することにつながります。足のつけね など肌が重なり合っている部分やひざ裏やわ きの下、あごの下の首部分は、くびれている ため、丁寧にこすらず洗いましょう。

## 次に「保湿をきちんと」

洗った後はきちんと保湿を





することが大切です。入浴後の肌は時間が経つにつれてどんどん乾燥していきま す。できるだけ低刺激や「子ども用」に作られている保湿剤を選ぶようにしましょ う。まずはおなかやおしりなど体幹部分、その後下着を着せて手足を保湿。上着を 着たら、最後に顔を。この順で保湿すると、湯冷めの心配が少なくてすみます。

### かきゅうしょく ばくばく すくすくの おてつだい







新しい年を迎え、令和7年が始まりました♪今年も皆様にとって幸多き一年になることを 願っています。

さて、1月には新年に関する伝統行事とそれに対応する行事食が多くあります。ぜひとも ご家庭でお子様と一緒に楽しんでみてはいかがでしょうか。

# 🏂 おせち料理

新年に年神様をお迎えする際に一緒に食 べる料理。重箱に詰められる多様な料理に はそれぞれ幸せな一年を過ごせるよう意味 が込められています。食べる際は、両端が 細くなっている「柳箸」を使って食べまし ょう。



餅を汁に入れて食べる料理。気候や文化の違 いにより、日本各所に様々な雑煮があります。 関東地方では四角い餅をすまし汁に入れた雑煮 が一般的です。一方で近畿地方では丸餅に白み そ仕立ての雑煮を食べます。





# \* 七草粥

一月七日に七種類の具材を入れて作る お粥です。5種類の野草と2種類の野菜 を入れます。食べる人の無病息災を願っ て作られる料理です。



年神様に供えた鏡餅をぜんざいやおしる こにして食べます。地方により、あられや かき餅にして食べられることもあります。



